

中鯨城会だより

第39号



表紙裏の説明をご覧ください

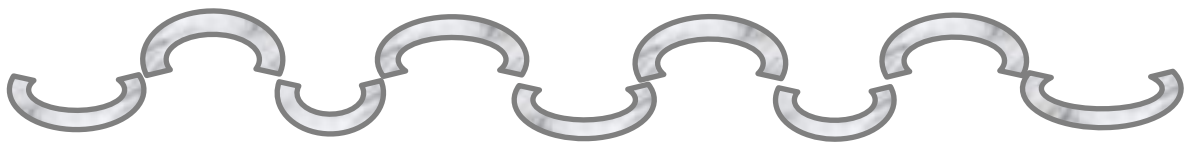
令和2年7月

発行 中 鯨 城 会

名古屋市高年大学鯨城学園

目 次

	頁
• 会長挨拶 岩瀬 富美子	1.
• 前会長挨拶 伊藤 守和	2.
• 令和2年度新入会員紹介	3.
• こんなイベントがありました (令和元年11月から令和2年5月までの活動記録)	4.~7.
• 「第14回 趣味の作品展」中止	7.
• つくもボランティア報告(つくもレポート)	8.
• 同好会だより	9.~10.
• ミニトピックス	10.
• 新型コロナウイルスを“正しく恐れる”	11.
• 令和2年6月から11月までの事業計画、編集後記	12.



(表紙の説明)

東別院 本堂 (中区橘二丁目)

真宗大谷派の名古屋別院。名古屋の宮大工伊藤平左衛門家の手で1703年に完成。1945年(昭和20年)の戦災で焼失。現在の本堂は昭和37年再建されたもの。(撮影:平成2年4月)

(右写真:境内西にある鐘楼)

梵鐘は、1692年(元禄5年)につくられたもので、名古屋市指定文化財。



「明るく、楽しい中鯨城会」

令和2年度会長 岩瀬 富美子
(32期 地域A)



二年間の鯨城学園では素晴らしい皆さんに恵まれ、文化祭・体育祭・学生会、そして水彩クラブと楽しい思い出深い学園生活でした。

卒業と同時に中鯨城会からお誘いいただき、加入しました。いろいろなボランティア活動や交流会などに参加させていただきました。何も分からない私でしたが、優しい皆さんにご指導をいただきながら、楽しく充実した地域活動でした。

気持よく参加していましたが、まさか私が会長を引き受けるとは思っていませんでした。身の引き締まる思いで毎日を過ごしています。

「みんなで助け合う会だから」との先輩の皆さんからの言葉を信じています。「全員が話題を共有できる会」と、レジメにありますように、会員の皆様と話し合い、意見を出し合い、活動や交流会などに一人でも多くの参加を願いながら、進めていきたいと思っています。

まだまだ分からない事ばかりですが、努力していきたいと思っています。皆様のご支援ご協力よろしくお願い致します。

32期の皆さん

(後列)

今井田昭三さん(副会長)

杉浦孝和さん(美化清掃)

(前列)

岩瀬富美子さん(会長)

長井淳子さん(広報、HP)

中川久子さん(会計)



「会長退任あいさつ」

前年度会長 伊藤 守和
(30期 園芸)



4月10日に行われました令和元年度の総会案内を機に、会長を退任させていただきました。

平成30年度から令和元年度と日本国の元号が変わる節目に、たまたま2年間就任させていただきましたことを嬉しく思っております。水野前会長はじめ中鯨城会の会員の皆様、先輩の役員の皆様、30期の同期の皆様には2年間、色々と多くの温かいご指導とご支援、ご協力をいただき、無事に32期会長岩瀬富美子さんに引き継ぐことができました。

さて今思えば、鯨城学園卒業後に中鯨城会のハイキング同好会の東山1万歩コースに参加させていただき、明るく、楽しく、健康的でいいなあと思い、参加することに決めました。

1年目はいろんな中鯨城会の催し物に参加させていただき、2年目平成30年4月から会長を引き受けることとなりました。

振り返ると、○鯨城会の幹事会への毎月一回の会議出席 ○中鯨城会の会場確保の場所取り ○配布資料の印刷、封筒入れ作業 ○会議を開催してポスティングシステムによる会員への資料配布 ○つくも介護施設のボランティア活動参加 ○栄地区、金山地区の清掃ボランティア活動参加 ○社会見学、交流会参加 ○日本福祉大学中央福祉専門学校生との交流会 ○イオン金山にてイエローキャンペーンPR活動 ○東別院「御坊まつり」参加 ○中デーサービス福祉施設の夏祭り参加 ○名古屋市協賛「心の絆創膏キャンペーン」参加 ○中鯨城会主催講演会活動 ○鯨城学園各学年の地域ミーティング活動 ○鯨城会主催16区鶴舞公園グリーンキャンペーン活動、中鯨城会と中区在住在校生の交流参加 ○名古屋市市政資料館にて中区東区作品展開催 ○鯨城会主催16区対抗グランドゴルフ大会参加 ○鯨城会主催16区堀川清掃ボランティア活動参加 ○鯨城会主催16区対抗フェスティバル稲永体育館参加 ○忘年会開催 ○OB文化祭開催 ○名古屋ウイメンズマラソンボランティア(今年はコロナ感染騒動で中止) ○中鯨城会総会と、2年間皆様には大変ご協力をいただき、私もたくさん成長させていただき感謝しております。

これからも中鯨城会会員の皆様が楽しめる会にしていくためにはどうしたら良いかとの思いとともに、新会長のもと中鯨城会がますます発展していくよう盛り立てていきたいと思っております。

ありがとうございました。

令和2年度 新入会員紹介

朝日 司郎 (33期)



地域B 歩いて知ろう会 住所:金山5丁目
趣味:音楽鑑賞、スポーツ観戦

新型コロナウイルスの感染予防のため、鯨城学園の卒業式、クラスの謝恩会やクラブの送別会が次々と中止になり、卒業証書は郵送されてきました。県のシルバーカレッジの入学もいつになるか不明です。

石原 宣彦 (33期)



陶芸 重要文化財 住所:千代田3丁目
趣味:映画

2017年12月13日午前9時30分に、急性心筋梗塞で救急車にて名古屋市立病院へ。カテーテル手術をして11日間の入院。心筋梗塞になるまでは建築設計事務所を経営してましたが、一切の仕事を止めて毎日が日曜になり、時間をもてあましていたとき、友人より鯨城のことを知らされ入学しました。2回目の梗塞は2019年11月25日でした。

堀田 友三郎 (33期)



健康A マジック 住所:富士見町
趣味:スロージョギング、ボウリング、マジック、カラオケ

名古屋生まれ名古屋育ち、生粋の名古屋人です。老後は健康第一と思い、健康学科とマジッククラブで充実した楽しい鯨城学園生活を送りました。卒業後も忙しくしようと思い、準備してきました。マジック、ボウリングクラブも始めました。中社協の福祉計画推進活動にも3年前から参加しています。よろしくお願いします。

和氣 明美 (33期)



生活A 観て知る☆広報クラブ 住所:正木3丁目
趣味:散歩、読書

このところ、体力の衰えは否めませんが、「気持ちは明るく前向きに」を心掛けています。毎年何か新しい事に挑戦。今年は1月からフラダンスを始め、また家では本を見ながらウクレレの自主練習中です。中鯨城会に入れて頂き、新しい出会いにも期待。どうぞ宜しくお願い致します。

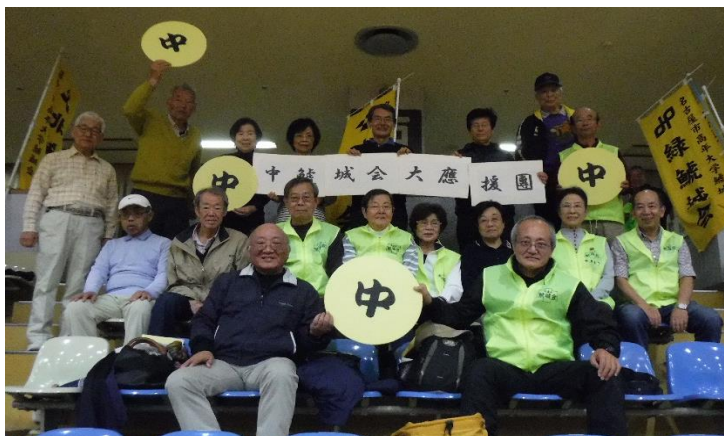
こんなイベントがありました

11月20日 鯨城会16区フェスティバル

出席者 21名

二年振りの第2回16区フェスティバルが稲永スポーツセンターで開催され、当会よりフェスタ委員を含め精鋭21名が参加した。

参加人数が少なくほぼ全員が参加となった5種の競技の総合成績は、残念ながら3位までに入賞することはできなかったが、中にはグループで1位や2位になった競技もあった。各区工夫した1分間の応援合戦、有志が参加した昼休みの民踊や競技後のフォークダンスは、フェスティバルを大いに盛り上げた。準備委員の皆さん、ご苦労様でした。(28期美術 和氣憲夫)



12月6日 忘年会(於:わたなべ)

出席者 27名

当日は、厳しい寒さを感じる日でした。

まず全員の集合写真の撮影。伊藤会長の挨拶、26期山田晴久さんの発声による乾杯でスタート、久しぶりの集まりで会話も弾み、皆さん大いに楽しめました。民踊やビンゴゲーム、相撲甚句などで楽しいひと時を過ごす事が出来ました。あっという間に予定の時間が過ぎ、14時半に中締め、終了しました。(29期国際B 鈴木守宏)



12月 8日 美化清掃活動(金山地区)

出席者 16名

この日は朝から抜けるような青空で風もなく、絶好の美化活動日和でした。三々五々古沢公園に集合した16名は記念撮影の後、2コースに分かれて出発しました。全員が中鯨城会のベストと帽子姿なので、歩いているとよく目立ちます。下を向いて歩道のゴミをトングで拾い銘銘がレジ袋へ入れながらゾロゾロと連なっていると、時々行き交う人から「ごくろう様です」と声がかかります。空き缶、空き瓶、ペットボトル、ビニール傘、菓子袋等々の他、何と云ってもたばこの吸殻の多いこと！！カラオケ店の前は特に目立ちました。いつも思うのですが、タバコは携帯灰皿とセットで売って、吸殻はその灰皿に入れて持ち帰るようにならないものでしょうか…

途中、一人足らなくなり心配しましたが、下を向いてゴミを追いかけているうちに道をそれてしまったとのこと。気になるゴミがあるとつい足が向くことはよくありますが、きりをつけることも美化活動には必要でした。公園に再集合して、回収用の袋にゴミを仕分けしてから解散です。その後9名で嘉文北店へ行き、選べるランチを各自注文して、楽しいおしゃべりに花が咲きました。皆様、お疲れ様でした。(30期文化A 朝日英子)



1月29日 第4回社会見学会「名古屋拘置所」

出席者 29名

地下鉄市役所駅に集合し名古屋拘置所に徒歩にて移動。玄関にて各個人に番号札をつけて管内に入所し、会議室に案内されビデオで30分管内説明を受けました。昭和13年7月に現在地に開庁。収容人員は1000名、現在は未決拘禁者300名、受刑者250名、職員は200名とのこと。1日の収容者の食費は519円、主食102円(内容は、主食米70%+麦30%)と副食417円。その後、管内を2班に分かれて、取調室、面会室、作業所、運動場、個室、6名収容施設、入浴施設を見学、続いて質問時間があり、予定通り3時前に現地解散しました。(管内での写真撮影は禁止でした。)

(30期園芸 伊藤守和)



2月5日 中区ボランティア交流会

出席者 5名

恒例の中区ボランティア交流会が開催されました。

今年は特別に「なかまんなか」主要メンバーであるどじょうこ倶楽部の皆さん7名による正調「安来節」と「どじょうすくい踊り」の鑑賞と体験をしました。「どじょうすくい踊り」の体験では、倶楽部の皆さんから手取り足取りの親切な指導を受け、時のたつのも忘れて楽しく踊りました。その後、腰の辺りに少々疲労を感じましたが…どじょうこ倶楽部代表の伊東易子さんは安来節の師範の免許を持った本格的な踊り手です。その踊り手の指導で踊った体験は終生の思い出になりそうです。

(参加者:小倉靖生、森晃、伊藤守和、岩瀬富美子、木原榮二(記))



3月2日 こころの絆創膏キャンペーン(金山駅)

3月8日 「名古屋ウィメンズマラソン」給水ボランティア

3月17日 第5回 社会見学講習会「地震発生後の食糧」

3月22日 第5回 中区美化清掃活動(栄地区)

上記4件、新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、中止となりました。

4月3日 令和2年度総会・懇親会

新型コロナウイルス感染リスクを避ける為、6月19日(金)に順延となりました。
6月19日も会場使用不可となり、今年は総会開催中止。資料配布で総会に替えました。

5月10日 中区美化清掃活動(金山地区)

5月20日 社会見学「大須ミニシアターとランチ」

上記5月の予定行事2件も新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、中止となりました。

5月27日 中央福祉専門学校 学生交流会 出席予定者 10名

7月1日(水)に日程変更となりました。

『第14回 趣味の作品展』 中止

9月25日～27日の3日間、名古屋市市政資料館で開催予定でした「第14回 趣味の作品展」は、今年年始より始まった新型コロナウイルス感染拡大の影響で、会場の使用が出来なくなり、やむなく中止となりました。

例年ですとこの時期、会員皆さんから作品を募るタイミングですが、皆様の作品は、来年の開催時まで保管いただき、改めてご出展いただきたいと思います。

つくもしぽーと

だいさんじ

大惨事世界コロナ戦争勃発?!

「これは戦争です」仏・マクロン大統領はこう宣言し、国民に外出禁止令を出し覚悟を求めた。同時にEU・アメリカも同様の措置を講じ日本も遅ればせながら緊急事態宣言を発し、全世界で見えない敵との闘いが始まりました。最前線に立つ医療関係者の善戦にも拘わらず未だコロナとの闘いの終わりが見えてこない状況です。特に高齢者にとっては命に関わる油断の出来ない敵で、私達ボランティア活動も早々に撤退しましたので、2月末までの報告です。

♡ 令和元年度の実績 ♡

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
回	8	7	8	8	7	7	8	7	5	5	6	76
人	67	56	64	62	56	55	59	56	40	40	47	602

「つくも」新年食事会・24名の参加 令和2年1月29日 於:かやかや



【つくも歌壇】

コロナ禍で
暮らしと仕事狂わせた
今こそ人の絆と知恵を

つくもの小窓

「アベノマスク」私の所にはまだ(5.3現在)届いていませんが、何かと話題のマスク不足の折、有難く頂きたいと思いますが小さくないでしょうか?安倍首相の使っているのを見ると口と鼻がカバー出来て無い様に思います。それに引き換え「百合のマスク」日替わりで、素敵だと評判が良い。顔の3分の2をカバーし目的も十分に果たしていそう。デニー沖縄県知事・西村経済担当相の個性的なマスク。マスクは今やファッションの一部となって来たようだ。



つくもボランティアグループ

代表: 森 晃

☎090-3449-1963

同好会だより

ハイキング同好会

羽根博雄 (22期陶芸)

いつもハイキングに参加有難うございます。毎月第一日曜日は東山公園の一万歩コースを、わいわいと2時間ほどかけて歩き、予約の店で昼食です。

第三日曜日は色々な所へ出掛けています。お弁当持参です。時には地元のお店での食事もあります。

若さ、元気を維持してこそ人生を楽しめます。それには適度のハイキングは如何でしょう。参加者は毎回8~10人くらいで、メンバーはそのつど変わっています。会費、参加費は無料です。新しい方の参加を楽しみにしています。



農業センター(2020.3)

絵手紙同好会

大村守男 (18期生活A)

「外出自粛」家で絵手紙を

今年の初めから新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、私達は隔離生活が続いています。

フランスでは、コロナ感染拡大を防ぐために厳格な外出制限で、感染の減速が続いたと報道され、その効果を強調されています。

感染拡大を防ぐために重要なことは「ステイホーム」です。この時間を豊かに楽しく過ごしませんか。

自分一人で楽しめる絵手紙を描くことをお勧めします。初めての人も中日新聞の水曜日の夕刊に掲載されている「ほのぼの絵手紙」を参考にして描いてみて下さい。きっと楽しく、ストレスも消え気分が快調になると思われます。

絵手紙同好会を見学されたい方は、前もって下記までお電話下さい。お待ちしております。



(大村さん作品:原画はカラー)

代表 大村守男
TEL 052-203-2574

カラオケ同好会

(代表 黒田忠宏)

なかパソコン倶楽部

(代表 小倉靖生)

共に、新型コロナウイルス感染リスク回避のため、3月から活動を自粛しています。
活動可能となりましたら、改めてご案内致します。

グランドゴルフ同好会

グランドゴルフ同好会は、昨年来、活動を休止しています。

ミニトピックス

★ 中日新聞に掲載されました！

中日新聞4月30日(木)朝刊

時事川柳 秀逸 木村行吉さん(28期文化B)

○今回はシュレッダーでは処理できぬ

市民川柳 秀逸 成瀬雅子さん(28期文化A)

○ウイルスがヒト科を嗤(わら)う春の嵐

★ 御協力有難うございます！

イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

毎月11日のイオン・デーに、イオン金山店で買い物をする時、黄色いレシートが発行され、それを中鯨城会の投函ボックスに入れると、レシート金額を年間で集計して合計金額の1%がギフトカードで贈呈されます。

昨年度は、21,100円相当のギフトカードを頂きました。これは(事前登録の)A4角封筒やインクジェットプリンター用インクの購入に当てました(中止(中止))。

ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。

今年もこのキャンペーンに参加しておりますので、引き続き皆様のご協力をお願い致します。

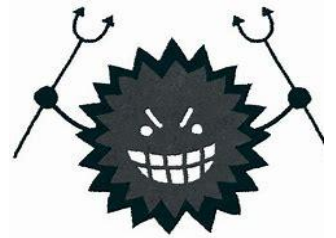
新型コロナウイルスを“正しく恐れる”

緊急事態宣言が5月にひとまず解除された新型コロナウイルス感染騒動ですが、さらに第二波、第三波の流行が懸念されており、普通の生活に戻るまでにはまだまだ時間がかかるようです。今後も感染しない・させないために「正しく理解し恐れる」必要があり、改めて関連情報を纏めてみました。

(以下、厚労省HPより)

① 感染は、

- ・**飛沫感染** 感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)
- ・**接触感染** 感染者の飛沫が周りの物に付着、それに触ることから感染
- ・ウイルスは、目・鼻・口から体内に侵入
- ・感染後、発症までの潜伏期間 1~14日間
- ・症状がもっとも強く表れる時期が、他者への感染可能性が大きい
- ・無症状者からの感染可能性は低いと見られているが、ゼロではない
- ・感染した場合、**高齢者と基礎疾患のある人が重症化しやすい**



② 濃厚接触者とは

- ・発症2日前より、距離1m以内で15分以上接触した者(と定義)

③ ウイルスの寿命

- ・プラスチック、ステンレスの表面で2、3日(ノブや机で最長9日間という報告も)

④ 治癒とは

- ・ウイルスが検出されない状況を「治癒した」と判断
- ・現在、抗ウイルス薬は無く、対処療法(解熱剤、鎮咳薬の投与)で全身状態をサポート、この間にウイルスに対する抗体が作られ、ウイルスが排除され治癒に至る

⑤ 感染予防の原則

- ・物理的隔離 **外出の自粛、「3蜜」を避ける**
- ・科学的除去 **アルコールや石鹸を用いた手洗いや手指衛生**

⑥ マスクの効用

- ・無症状の感染者がウイルスを撒き散らすことを防ぐ
- ・ウイルスに触ってしまった手指で鼻や口を触ることを避けて、上気道への侵入を防ぐ

「新型コロナウイルスの非常にやばい特徴」(神戸大学病院 岩田教授著書より抜粋、要約)

- ・一般的な風邪の臨床症状と比べても、最初の症状はほとんど変わらない。
- ・多くの方は感染しても全然症状が出ないままに終わってしまう。症状が出て喉の痛みや咳、微熱が出るなど軽いもので始まり、1週間ぐらいそんな症状が続き、8割の方はそのまま治ってしまう。
- ・残りの2割の方は、症状が出てから1週間ほどでだんだん症状が悪くなり、息が苦しくなる気道感染の症状が出る。
- ・罹り始めは症状が軽いので、自分が罹患していることに気づかない。「ちょっと調子が悪いかな」くらいだから、仕事もするし、遊びにも行くし、公共交通機関も使う。インフルエンザの場合は、すごくきつい症状が初めにボンと出るので、多くの方は仕事を休むし、家で寝ていたり、病院へ行く。他人にうつすリスクがあるという自覚もある。
- ・普通に過ごして多くの人に感染させる機会を宿主に与えておいて、2割の方はドンと悪くなる。拡がりを止める事が極めて困難な、ものすごくタチの悪いウイルス!!

こんなイベントがあります

令和2年6月～11月

月	日	事業内容	場所・内容	ボランティア
6月	3日	つくもボラグループ総会・歓迎懇親会	(中止)	
	11日	イオン金山イエローキャンペーン	(中止)	○
	15日	地域ミーティング(35期生)	(中止)	
7月	1日	中央福祉専門学校生との交流会	日福中央福祉専門学校	
	3日	中鯨城会だより第39号発行		
	12日	奉仕活動・中区美化清掃②	栄地区	○
	15日	社会見学②	日本銀行名古屋支店	
8月	1日	中央福祉専門学校・福祉健康祭	日福中央福祉専門学校	○
	20～22日	「デイサービスなか」夏祭り支援	中区在宅センター	○
	22、23日	「東別院御坊夏まつり」参加	東別院	○
9月	中旬	こころの絆創膏キャンペーン	栄	○
	16日	社会見学③	多治見修道院	
	25～27日	第14回 趣味の作品展 (会場臨時閉館のため、中止)	市政資料館	
10月	3日	鯨城会 鶴舞グリーンキャンペーン	鶴舞公園	○
	4日	奉仕活動・中区美化清掃③	金山地区	○
	14日	第19回16区対抗GGフェスティバル	庄内緑地公園	
	22日	第39回公開講演会	鯨城ホール	
11月	7日	鯨城会 堀川清掃大作戦(予備日9日)		○
	18日	第3回16区フェスティバル	東スポーツセンター	
	25、27日	地域ミーティング(35期生)	鯨城学園	

注) 各行事、事情により予定の日程、内容が変更となる場合があります。
毎月の行事案内でご確認下さい。

編集後記

本号発行に当たり、御協力いただきました皆様に心よりお礼を申し上げます。
2月から始まったコロナ禍、3月～5月の行事が全てキャンセルとなり、本号の掲載記事もその分少なくなりました。
新型コロナウイルス感染症に対する特效薬、ワクチンの開発が待たれる今、何よりも健康第一！今後予想される流行第2波に備え、日頃より快眠、快食、適度な運動を続け、健康維持、自然免疫を保ちたいものです。

(和氣 記)

発行 中鯨城会・名古屋市高年大学鯨城学園

発行責任者 中鯨城会会長 32期 岩瀬富美子

広報担当 32期 長井淳子 30期 岡本洋造

28期 和氣憲夫